

## 事業の背景・目的

栃木県においてサクラ等に被害を発生させ、その生息域が拡大しているクビアカツヤカミキリについて、県内で効率的、計画的な防除を進めるため、防除方針（早期防除計画）を策定し、初動体制を整備するため各防除主体が迅速な防除を行えるように防除に必要となる資機材を県に配備し、被害地域の拡大防止及び縮小に向け市町と連携し対策を実施する体制を整備する。



クビアカツヤカミキリにより  
枯死したサクラ

## 事業の内容

- ・ 防除に必要となる資機材を県に配備する等により、被害地域の拡大防止及び縮小に向け市町と連携し対策を実施する体制を整備した。

### ア クビアカツヤカミキリ防除初動体制整備事業

- ・ 被害未発生地において新たな被害が発見された際に緊急的防除を行うため、ウッドスター等の資機材を配備した。
- ・ 県全域を対象とした防除方針（早期防除計画）案を作成した。

### イ クビアカツヤカミキリ防除対策普及啓発事業

- ・ 県内全市町向けにクビアカツヤカミキリの生態等に関する講習会を開催した。
- ・ 講習会において被害未発生地域の市町に対し栃木県クビアカツヤカミキリ被害対策協議会への参画を促した。

### ウ クビアカツヤカミキリ被害状況調査事業

- ・ これまで実施している被害地における調査に加え、未発生地域に設定した監視ポイントにおける被害の有無の確認を実施した。
- ・ 結果を令和2年9月30日に公表した。

## 得られた成果

- ・ 配備した資材により、被害地域の外郭から優先的に防除を実施することができた。
- ・ 講習会を開催することにより、被害未発生地域の市町にもクビアカツヤカミキリによるサクラ等への被害について理解が進み、栃木県クビアカツヤカミキリ被害対策協議会に県内全市町が参画することとなった。
- ・ 県全域を対象とした防除方針（早期防除計画）について、方針案を作成し、2月上旬に市町の合意を得て確定する見込みである。
- ・ 被害状況調査の結果を公表することで、県民への普及啓発及び注意喚起を図ることができた。
- ・ 県内における防除の継続が必須であるとともに、周辺の都県とも連携し防除を実施する必要がある。



栃木県におけるクビアカツヤカミキリ確認場所  
赤：被害 青：成虫のみ